

「マイナンバーカード」 について

9月1日、デジタル庁なるものが発足しました。

その目的は、国と地方や医療教育等の準公共分野の個人情報、全てつなげることが出来るように行政情報システムを統一することだそうです。

マイナンバー



ともあれ日本国は、国を挙げてマイナンバーカードの普及を含め、デジタル化を強権的にすすめようとしている。自公政権は今年、経済対策も含めてマイナンバーカード保有者へ最大2万円のポイントを付与することを決めました。そのためには、健康保険証や預金口座との紐付けが条件だそうです。我が新潟県では、交付率が全国ワースト3位という不名誉なことになっていて、今月1日から来年1月31日まで新規申請者に抽選で県特産品が当たるキャンペーンを実施しています。新潟県内の特産品5千円相当が4千名に当たるといふもの。各々色々と普及を目指しているようですが、別に宣伝するつもりは毛頭ありませんので、これを機に持つことをお勧めするものではありません。

デジタル庁が発足する4か月前に、デジタル改革関連6法が、自民・公明・維新・国民民主などの賛成多数で可決成立しています。その主旨は、国際競争力の強化及び国民の利便性の向上。すなわち、個人情報をさまざまな場面で活用することによって経済的利益を生み出し、日本という国の国際競争力を強化することであり、それを推進するにあたり魚の餌のように、国民の利便性向上を謳っているだけなのです。

国民のプライバシー権の保護は、二の次、三の次ということになります。

中国や一部の国々では、町中に監視カメラが設置されたり、スマホのアプリを使いGPS機能を利用して常に居場所を把握されています。

個人情報保護よりデータの利活用や経済的な利益を優先し、デジタル化によって国民を監視することを可能とするものとも言えます。



ところで、先日、税務署の税務調査を受けている会員さんの立会いをしていた時のことですが、税務署側が事前に銀行に反面調査をしてきたことが発覚。「誰に断ってそんなことをしたんだ」と、会員さんも激怒。法律で認められているとはいえ、すべてが認められるものではありません。税務署側は何だかんだ正当性を持ち出して反論していました。

の果ては「改ざん」したり、「でっち上げ」たりして国民を欺くこともしてきました。そのような行政に国民の大事な個人情報を任せられますか？一元管理こそ否定していますが、マイナンバーに様々な個人情報を紐づける施策をすすめているではないですか。紛失・盗難も怖いですが、こちらの方がもっと怖いと思います。

日本は民主国家である以上、マイナンバーを国民に強制的に持たせることは出来ません。また、業者には従業員のマイナンバーが漏れた場合の罰則(4年以下の懲役、もしくは200万円以下の罰金など)も設けられています。

このように、「百害あって一利なし」とは申しませんが、民商は少しばかりの利のために百害ありのマイナンバー制度を、業者のために廃止するよう求めています(民商ではマイナンバー制度の廃止署名を実施中です。ご協力をお願いします)。他国同様、見直しが絶対必要です(日本は他国より周回遅れでマイナンバーカードを国民すべてに持たせようとしているのです)。

『がん検診減 遅れる発見』

先日、ある新聞にこんな見出しが躍っていました。コロナの影響で、がん検診の受診者が減ったことにより、今後は進行したがんが見つかるケースが増えて、患者の予後の悪化や死亡率の増加が懸念されるとのことでした。



そういえば、以前は混んでいた病院も、コロナになったら空きだしましたもんね。

その点、民商が実施している「大腸がん検診」は、検診を受けに病院へ行く必要はありません。便を少し容器に入れて指定の回収箱に入れるだけです。コロナの影響は全くありません。

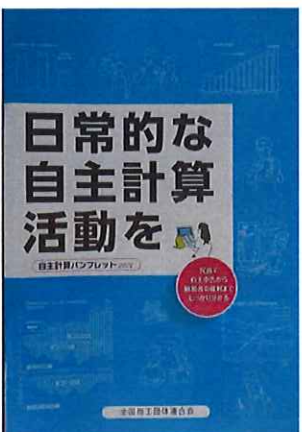
コロナの影響で、「引き続き検診は控えよう」という人が増えれば、偶然見つかる早期がんが減っていくこととなります。最近はどうしたことかコロナの感染者が激減していますので、安心して病院にがん検診を受けに行けるかもしれませんね。「大腸がん検診」などは、定期的に検診を受け続けることが大事です。あなたも是非この機会に民商の大腸がん検診を受けてみてください。

共済会員は無料、共済会員以外は500円。回収日は12月4～6朝まで。回収場所は民商会館2階入口回収箱へ。事前に申込むとお手元に容器をお届け。申込み締切は12月1までです。申込書が無ければ電話でもOKです。

なお、インフルエンザの予防接種を受けた共済会員の方には、領収書をお持ちいただければ千円を上限に補助金を差し上げています。忘れないように注意しましょう。

春期特別会費(3,000円) 徴収のお願い

毎年12月と1月の会費に上乗せして頂いています。「春期特別会費」は、全会員にお届けする『日常的な自主計算活動(パンフ)』や日計表、確定申



告期の仲間増やしのための各種宣伝物、実績宣伝チラシの作成費用や一般紙への新聞折込み費用、全国中小業者決起

大会参加に伴う交通費、3・13集会场費や関連費用などのために特別予算を組んで執行します。今期は前年(3,500円)より500円少ない3,000円でお願いくることになりました。

納付方法は、①12月会費と同時に2,000円 ②1月会費と同時に1,000円を納めていただくこととなります。出費がかさむ時期ですが、申告納税制度の発展と、会現勢の拡大に向けての費用であることにご理解をいただき、ご協力をお願いします。

なお、支部費や班費を徴収している組織では、春期特別会費を支部費や班費で賄っているところもありますので、12月・1月の会費が普段と変わっていない方は組織の方で負担したものとご承知おき下さい。

婦人部からのプレゼント



毎年心待ちにしている方が多い婦人部の部員さんへのプレゼント。今年はどうと、昨年同様、不織布マスク一箱(65枚入れ)をプレゼントすることになりました。コロナウイルス感染者が減ったとはいえ、第6波が来ることで予想されていますので、まだまだマスクは必需品です。先日から配り始めたところなので、まだ届いてない方は近々届くと思いますので少しお待ちください。

なお、来月になってもまだ届かない部員さんは、民商までお電話下さい。

【譲って下さい！】

民商では、2階フロアにある長椅子が縫い目から裂けだしましたので、替

りの中古の長椅子を必要としています。どなたかの事務所などで不要となっている長椅子がありましたら譲って下さい。取りに伺いますので宜しくお願ひします。



※上越民商では、「秋の運動」真っ最中です。商工新聞を読んでもくれる方、民商に入って税金のこと、経理のこと、支援金のことなど知りたい・学びたい方などがいらっしゃいましたら、ぜひ紹介して下さい。

今後の予定

- 12/4 大腸がん検診開始
(民商会館2階入口回収箱へ)
- 12/5 平和のための戦争展
市民プラザ 11時～16時半
- 12/6 大腸がん検診締切
朝9時まで
- 年末調整サポート講座
民商会館13時半
- 常任理事会
民商会館19時
- 12/7 PC決算処理学習会
民商会館13時半～19時
- 12/15 年末調整実務
民商会館13時半
- 12/20 三役会
民商会館19時
- 12/22 年末調整実務
カルチャーセンター13時半